

しつけ 我慢することを教える10の知恵

「痛かったですよ」ではなく「痛くないわね」と応じる
子供の欲しいものを与えるにも、最低一週間は待たせる
子供がいたずらを繰り返す時は、心の様子を見て代わりになるものを与える
子供の望みを退ける時は、でまかせを言わず条件を示す
子供のわがままは、年下の子の世話をさせると直る
疲れて歩けない時は、手を貸すよりその場で休ませる
子供と乗り物に乗る時は、親が座っても子供は立たせる
小さい子の訴えは、「泣きやまないと聞かない」と言い聞かせておく
人のせいにする子には、その相手の子ならどう言うか考えさせる
善か悪かより尊か得かで話した方が、わがままと封じられる

多湖輝（たごあかり）著 しつけの知恵袋より